小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版B

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(2) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(3) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(4) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(6) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(7) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(11) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(12) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(13) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(20) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ